

所管部課名	企画政策部 コミュニティ課							
事務事業名	ゴールド集落活性化事業							
根拠法令	薩摩川内市ゴールド集落活性化事業補助金交付規則、薩摩川内市ゴールド集落活性化事業補助金交付要領							
補助経過年数	1年以上5年以下							
平成27年度 予算額	5,520 千円	国県支出金 千円	その他 千円	一般財源 5,520 千円				
	指標名		目標値	目標年度				
成果指標①	交付件数		12	平成28年度				
成果指標②								
補助対象者	NPO法人や5人以上で構成されるボランティア団体 ※宗教活動、政治活動、選挙活動を行う団体又は公益を害するおそれのある団体は除く							
補助対象経費	・事業実施に直接必要となる経費 ・NPO法人等の管理運営費、報酬等の人件費、飲食費は除く。							
補助対象事業・活動の内容	公共的な支援活動で、ゴールド集落の活性化に資する事業 ※国・県・市等の他制度による助成を受けていない事業に限る							
	分類	<input type="checkbox"/> 運営補助のみ	<input checked="" type="checkbox"/> 事業補助のみ	<input type="checkbox"/> 運営補助と事業補助の両方	<input type="checkbox"/> その他			
補助金額又は 補助率	補助対象経費の3/4以内の額で、24万円が上限 (1,000円未満の端数切捨て)							
上記項目の 積算方法								
補助 過去を 受け かる 年事 業の 決算 状況 等の 特記 すべき 事項等	項目	平成24年度		平成25年度		平成26年度		
		金額(円)	割合(%)	金額(円)	割合(%)	金額(円)	割合(%)	
	収入	自己資金	0		0		0	
		会費収入						
		事業収入						
		寄付金・その他助成						
	支出	市補助金						
		(前年度繰越金)						
		計	0				0	
		事業費						
	支出	人件費						
		その他事務費						
		(翌年度繰越金)						
	計	0		0		0		
	支出計/前年度支出計							
	自己資金/前年度自己資金							
	翌年度繰越金/市補助金							
交付件数	16		21		19			
成果指標の推移①	16		21		19			
成果指標の推移②								
①【今年度改善点】								
②【前回評価への回答】前回評価「継続」								
③【事業のPR方法】広報紙、自治会運営説明会								
④【費用対効果】								
⑤【補助事業以外の事業】地域ボランティア活動								
⑥【その他】ゴールド集落活性化条例は、平成29年3月31日に失効し、見直しを検討する。								

別紙参照

〈補助金の視点別評価〉

【主管課評価・・・A=合致、B=概ね合致、C=課題あり】

要件	項目	評価	評価した内容についての説明
公益性	補助の対象となる事業又は補助を受ける団体等の活動が、直接又は間接に、不特定多数の市民の福祉の向上及び利益の増進に寄与している。	A	ゴールド集落を支援するNPO法人やボランティア団体への補助の交付で、市民福祉の向上に寄与している。
必要性	次のいずれかに該当するものである。 ① 特定の目標・成果の達成に向けて、一定の団体等に一定の補助を行うことが直ちに必要であると認められる。 ② 社会的弱者の救済、地域的ハンディの克服等の観点から、当面、補助を通じた行政の支援が必要であると認められる。	A	健康づくり活動や環境整備などゴールド集落住民の生活の向上に繋がっている。
有効性	達成しようとする目標・成果が市民ニーズに合致しており、かつ、その目標・成果の達成に向けて、適切な効果を生じている。（その目標・成果を測るための適当な効果指標の設定がなされている。）	A	自治会や地区コミュニティ協議会と連携し、ゴールド集落の生活の向上に効果が生じている。
適格性及び妥当性	① 補助の対象となる事業について、行政が直接実施するよりも、行政以外の者が行う方が適当であると明確に認められる。	A	自主財源が乏しいボランティア団体においては、行政の支援が必要である。
	② 補助率又は補助額が、明確な根拠によって積算されたものであり、かつ、社会経済情勢に照らし、著しく妥当性を欠く水準とはなっていない。（交付要綱の補助基準）	A	補助金交付規則に明記されており、妥当性を欠く水準となっていない。
	③ 補助を受ける団体等の活動状況等に照らし合わせて、自助努力がみられないなど、明らかに半永続的・固定的な補助にはならないと見込まれる。	A	平成29年3月31日に「薩摩川内市ゴールド集落活性化条例」は失効し、見直しを検討する。
	④ 当該補助事業以外にその団体が行う活動の状況においても一定の公益性が認められる。	B	ゴールド集落の活性に繋がっており、公益性が認められる。
	⑤ 特定の目標・成果の達成に向けて、当該補助金等の交付以外に適当な政策手段がないか、又は当該補助金等の交付が最も妥当な政策手段であると明確に認められる。	A	過疎・高齢化が進むゴールド集落の支援には市民団体の活動が効果的であり、団体への補助金の交付が最も妥当な政策手段である。
	⑥ 補助の対象となる経費が、明確に規定され、その内容は補助目的に照らし、公費を充てるものとして、著しく妥当性を欠くものとはなっていない。	A	補助金交付規則に明記されている。

〈補助金の見直し結果〉

内部評価（一次）結果	《今後の改革の方向性》 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しの上で継続 ⇒今後の方針性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の補助金と統合 <input type="checkbox"/> 補助内容の改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	外部評価結果	《視点別評価》 公益性 ⇒ <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 必要性 ⇒ <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 有効性 ⇒ <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 適格性・妥当性 ⇒ <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い
	《上記方向の理由》 市民団体の育成が図られる。 周辺地域の過疎・高齢化が進む状況では、継続して支援する必要がある。		《今後の改革の方向性》 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しの上で継続 ⇒今後の方針性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の補助金と統合 <input type="checkbox"/> 補助内容の改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	《改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画》		《まとめ》

平成24年度 ゴールド集落支援市民活動補助金

No.	団体名	決定額	備考
1	本俣有志の会	240,000	
2	湯ノ浦喜楽会	240,000	
3	湯田郷友会	240,000	
4	小川同志会	165,000	
5	伊勢美山野郎会	240,000	
6	245会	240,000	
7	シンヌウラおこし	240,000	
8	田遊俱楽部	240,000	
9	藤本活性化実行委員会	240,000	
10	大馬越といあげ祭り実行委員会	200,000	
11	日本棚田百選内之尾棚田を守り隊	198,000	
12	水引アクアクラブ	240,000	
13	キラリあじさいグループ	48,000	
14	キラリひまわりグループ	120,000	
15	なでしこグループ	51,000	
16	NPO法人ハート&スマイル	240,000	
合計		3,182,000 円	

平成25年度 ゴールド集落支援市民活動補助金

No.	団体名	決定額	備考
1	湯ノ浦喜楽会	240,000 円	
2	湯田郷友会	240,000 円	
3	小川同志会	188,000 円	
4	伊勢美山野郎会	240,000 円	
5	245会	240,000 円	
6	シンヌウラおこし	240,000 円	
7	田遊俱楽部	240,000 円	
8	藤本活性化実行委員会	240,000 円	
9	大馬越といあげ祭り実行委員会	200,000 円	
10	日本棚田百選内之尾棚田を守り隊	198,000 円	
11	水引アカアクラブ	240,000 円	
12	キラリあじさいグループ	69,000 円	
13	キラリひまわりグループ	60,000 円	
14	なでしこグループ	51,000 円	
15	NPO法人ハート&スマイル	240,000 円	
16	うえはんいづ	150,000 円	
17	南考会	240,000 円	
18	吉川	240,000 円	
19	でんでんむし	51,000 円	
20	グループ菜の花	54,000 円	
21	堀	50,000 円	
合計		3,711,000 円	

平成26年度 ゴールド集落支援市民活動補助金

No.	団体名	決定額	備考
1	湯ノ浦喜楽会	240,000 円	
2	湯田郷友会	240,000 円	
3	伊勢美山野郎会	240,000 円	
4	245会	240,000 円	
5	田遊倶楽部	240,000 円	
6	藤本活性化実行委員会	240,000 円	
7	大馬越といあげ祭り実行委員会	174,000 円	
8	日本棚田百選内之尾棚田を守り隊	198,000 円	
9	南考会	190,000 円	
10	NPO法人ハート&スマイル	240,000 円	
11	ほたる会	180,000 円	
12	やろう会	180,000 円	
13	キラリあじさいグループ	42,000 円	
14	キラリひまわりグループ	60,000 円	
15	なでしこグループ	51,000 円	
16	でんでんむし	48,000 円	
17	グループ菜の花	69,000 円	
18	ボランティアグループ秋桜	33,000 円	
19	ボランティアグループ・てんとうむし	42,000 円	
合計		2,947,000 円	